

# 新聞学専攻 博士前期課程

## 1. 修了に要する科目, 単位数, 科目数などの要件

要件項目名	必要単位数	必要科目数	備考 (上限, その他)
総単位数	30		
└必修科目	18		
└コミュニケーション論特講	4		
└ジャーナリズム史特講	4		
└マス・メディア論特講	4		
└論文演習	6		2年間で6単位
└選択科目	12		
└自専攻科目			
└自研究科他専攻			
└委託聴講科目			10単位まで修了に必要な単位として認められる
修士論文			必要な研究指導を受けた上, 修士論文の審査および試験に合格すること (修士論文を提出する学期の履修登録期間に必ず修士論文登録をすること)

## 2. 授業科目の編成・単位

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
コミュニケーション論特講	4		
コミュニケーション論演習			2
ジャーナリズム史特講	4		
ジャーナリズム史演習			2
マス・メディア論特講	4		
マス・メディア論演習			2
新聞論特講Ⅰ			2
新聞論特講Ⅱ			2
放送論特講Ⅰ			2
放送論特講Ⅱ			2
広告論特講			4

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
マス・コミュニケーション法制特講			4
米州のマス・メディア論特講Ⅰ※1			2
米州のマス・メディア論特講Ⅱ※1			2
国際コミュニケーション論特講Ⅰ			2
国際コミュニケーション論特講Ⅱ			2
情報科学論特講Ⅰ			2
情報科学論特講Ⅱ			2
マス・コミュニケーション調査特講Ⅰ			2
マス・コミュニケーション調査特講Ⅱ			2
論文演習	※6		

※1 「米州のマス・メディア論特講」は2010年度より「米州のマス・メディア論特講Ⅰ」「米州のマス・メディア論特講Ⅱ」に分割した。

※2 「論文演習」は2年間修得後, 6単位を付与する。

## 3. 履修上の注意

- 1) 前期課程論文演習は, 2年間履修して6単位とする。
- 2) 前期課程において修士論文を提出するに際しては, その概要書 (A4横書・40字・35行で4枚程度) も併せて提出すること。
- 3) 選択科目「Ⅱ」の科目については, 原則同一科目名の「Ⅰ」を履修していなければならない。

#### 4. 開講科目一覧表

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名 *：非常勤教員	曜日	時限	教室	備考
MHJN7111	春	米州のマス・メディア論特講Ⅰ	2	*大井 眞二	金	2	文学部共用室C	
MHJN7150	春	新聞論特講Ⅰ	2	橋 場 義 之	火	3	研究室	
MHJN7170	春	放送論特講Ⅰ	2	碓 井 広 義	月	2	研究室	
MHJN7190	春	国際コミュニケーション論特講Ⅰ	2	阿 部 る り	水	2	文学部共用室C	
MHJN7210	春	情報科学論特講Ⅰ	2	音 好 宏	木	1	3-531	
MHJN7230	春	マス・コミュニケーション調査特講Ⅰ	2	渡 辺 久 哲	水	3	10-B115	
MHJN9211	春	修士論文	0	新聞学専攻各指導教員	-	-	-	M2対象 ※9月修了希望者のみ登録可
MHJN1010	通年	コミュニケーション論特講	4	音 好 宏	月	3	3-531	後期課程「コミュニケーション論特殊研究Ⅰ」と合併
MHJN1030	通年	ジャーナリズム史特講	4	鈴 木 雄 雅	木	2	COM-H	後期課程「ジャーナリズム史特殊研究」と合併
MHJN1050	通年	マス・メディア論特講	4	田 島 泰 彦	火	2	10-323	
MHJN1150	通年	論文演習	※0	橋 場 義 之	-	-	-	指導科目
MHJN1160	通年	論文演習	※0	鈴 木 雄 雅	-	-	-	指導科目
MHJN1180	通年	論文演習	※0	音 好 宏	-	-	-	指導科目
MHJN1190	通年	論文演習	※0	田 島 泰 彦	-	-	-	指導科目
MHJN1210	通年	論文演習	※0	碓 井 広 義	-	-	-	指導科目
MHJN1220	通年	論文演習	※0	渡 辺 久 哲	-	-	-	指導科目
MHJN7040	通年	ジャーナリズム史演習	2	鈴 木 雄 雅	金 金	5 6	文学部共用室B	後期課程「ジャーナリズム史特殊研究演習」と合併，隔週
MHJN7060	通年	マス・メディア論演習	2	橋 場 義 之	火	4	7-1111	隔週，後期課程「マスメディア論特殊研究Ⅰ」と合併
MHJN7090	通年	広告論特講	4	*落藤 隆夫 *石田 茂富	水	1	AV2	輪講
MHJN7100	通年	マス・コミュニケーション法制特講	4	田 島 泰 彦	水	3	11-625	後期課程「マス・メディア論特殊研究Ⅱ」と合併
MHJN7112	秋	米州のマス・メディア論特講Ⅱ	2	*大井 眞二	金	2	文学部共用室C	
MHJN7160	秋	新聞論特講Ⅱ	2	橋 場 義 之	火	3	研究室	
MHJN7180	秋	放送論特講Ⅱ	2	碓 井 広 義	月	2	研究室	
MHJN7200	秋	国際コミュニケーション論特講Ⅱ	2	阿 部 る り	水	2	文学部共用室C	
MHJN7220	秋	情報科学論特講Ⅱ	2	音 好 宏	木	1	3-531	
MHJN7240	秋	マス・コミュニケーション調査特講Ⅱ	2	渡 辺 久 哲	水	3	10-B115	
MHJN9210	秋	修士論文	0	新聞学専攻各指導教員	-	-	-	M2対象
MHJN7020	休講	コミュニケーション論演習	2					

※ 2年間修得後，6単位を付与する。

# 新聞学専攻 博士後期課程

## 1. 修了に要する科目，単位数，科目数などの要件

要件項目名	必要 単位数	必要 科目数	備考（上限，その他）
総単位数	8		
└必修科目	8		
└論文演習	8		3年間で8単位
└選択科目			
博士論文			必要な研究指導を受けた上，博士論文の審査および試験に合格すること

## 2. 授業科目の編成・単位

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
コミュニケーション論特殊研究Ⅰ			4
コミュニケーション論特殊研究Ⅱ			4
コミュニケーション論特殊研究演習			4
ジャーナリズム史特殊研究			4
ジャーナリズム史特殊研究演習			4
マス・メディア論特殊研究Ⅰ			4
マス・メディア論特殊研究Ⅱ			4
マス・メディア論特殊研究演習			4
論文演習	※8		

※3年間修得後，8単位を付与する。

## 3. 履修上の注意

- 1) 後期課程論文演習は，3年間履修して8単位とする。
- 2) 博士論文執筆にあたっては専攻規定（1995年6月1日改訂）を参照のこと。なお，学位論文未提出にて満期退学する場合も，研究成果（修士論文レベル）を提出し，指導教員の承認を得なければならない。
- 3) 満期退学時の課程博士論文（特例扱い）申請については，指導教員ならびに学事センターと十分の相談のうえ申請すること。

#### 4. 開講科目一覧表

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名	曜日	時限	教室	備考
DHJN3010	通年	コミュニケーション論特殊研究Ⅰ	4	音好宏	月	3	3-531	前期課程「コミュニケーション論特講」と合併
DHJN7020	通年	コミュニケーション論特殊研究Ⅱ	4	渡辺久哲	水	2	11-621	
DHJN7030	通年	コミュニケーション論特殊研究演習	4	音好宏	月	1	10-324	
DHJN7040	通年	ジャーナリズム史特殊研究	4	鈴木雄雅	木	2	COM-H	前期課程「ジャーナリズム史特講」と合併
DHJN7050	通年	ジャーナリズム史特殊研究演習	4	鈴木雄雅	金	5	文学部共用室B	前期課程「ジャーナリズム史演習」と合併、隔週
					金	6		
DHJN7060	通年	マス・メディア論特殊研究Ⅰ	4	橋場義之	火	4	7-1111	前期課程「マスメディア論演習」と合併
DHJN7070	通年	マス・メディア論特殊研究Ⅱ	4	田島泰彦	水	3	11-625	前期課程「マス・コミュニケーション法制特講」と合併
DHJN7080	通年	マス・メディア論特殊研究演習	4	碓井広義	月	4	研究室	
DHJN3090	通年	論文演習	※0	橋場義之	-	-	-	指導科目
DHJN3100	通年	論文演習	※0	鈴木雄雅	-	-	-	指導科目
DHJN3120	通年	論文演習	※0	音好宏	-	-	-	指導科目
DHJN3130	通年	論文演習	※0	田島泰彦	-	-	-	指導科目
DHJN3150	通年	論文演習	※0	碓井広義	-	-	-	指導科目
DHJN3160	通年	論文演習	※0	渡辺久哲	-	-	-	指導科目

※ 3年間修得後、8単位を付与する。